

高等学校 令和 7 年度 教科 外国語 科目 国際課題研究

教科：外国語

科 目： 國際課題研究

单位数

單位數： 2 單位

対象学年組：第 3 学年 選択

教科担当者：（ 横戸 圭 ） （ 橋本ひかる ）

使用教科書：（自作プリント等

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 國際課題研究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う。

[illegible]

1 学 期	B 単元	・指導事項 【Input】 Migration 【Input】 Gender Inequality 【Input】 The Whaling 【Input】 Cultural Preservation 【発表】 英語での国際課題に関するグループ調査・発表	各単元について、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 各社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う。	・教材 自作プリント 動画など	○	○	○	【知識・技能】 ①自分の意見と他者を引用によって区別するなど、論文の書き方のルールを理解できている。 ②データ収集・先行研究を行う際にICT機器の活用、文献を探すなど、研究手法を活用できる。 【思考・判断・表現】 ①先行研究を踏まえて課題の意義を明確化している。 ②複数の文献からの引用に基づき、客観的・多面的な考察を行っている。 ③研究の結果から、主張を裏付ける根拠を明確にもって、一貫性のある主張を形成している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データ収集・分析・原稿作成などの実施時期や方法を計画し、時には担当教員に相談するなど、研究を主体的に進捗させている。	○	○	○	13
	定期考査								○	○	○	1

[illegible]

[illegible]

3 学 期	E 単元	【ディベート】英語での国際課題に関するグループ調査・ディベート 各単元について、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 各社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることにに向けた粘り強い取り組みを行う。	・指導事項 【ディベート】英語での国際課題に関するグループ調査・ディベート ・教材 自作プリント 動画など					【知識・技能】 ①自分の意見と他者を引用によって区別するなど、論文の書き方のルールを理解できている。 ②データ収集・先行研究を行う際にICT機器の活用、文献を探すなど、研究手法を活用できる。 【思考・判断・表現】 ①先行研究を踏まえて課題の意義を明確化している。 ②複数の文献からの引用に基づき、客観的・多面的な考察を行っている。 ③研究の結果から、主張を裏付ける根拠を明確にもって、一貫性のある主張を形成している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データ収集・分析・原稿作成などの実施時期や方法を計画し、時には担当教員に相談するなど、研究を主体的に進捗させている。					14
				○		○	○			○	○	○	